



# 寄書

## 夏休みと兒童の發育と

兵庫縣御影幼稚園

山根とし子

わたくし(私)は(わたくし)幼児保育(幼児保育)に従事(従事)致(致)しまして(して)より(より)歳月(歳月)淺(淺)く(く)經(經)験(験)觀(觀)察(察)共(共)に(に)乏(乏)し(し)さ(さ)中(中)に(に)本(本)年(年)の(の)初(初)め(め)より(より)各(各)幼(幼)兒(兒)の(の)發(發)育(育)生(生)長(長)を(を)比(比)較(較)せ(せ)ば(ば)面(面)白(白)き(き)體(體)察(察)も(も)得(得)られ(られ)ん(ん)か(か)ど(ど)早(早)速(速)六十(六十)名(名)の(の)園(園)兒(兒)に(に)符(符)き(き)生(生)長(長)の(の)度(度)を(を)斗(斗)り(り)居(居)り(り)ま(ま)す(す)が(が)大(大)概(概)毎(毎)月(月)五(五)六(六)分(分)より(より)一(一)二(二)分(分)迄(迄)多(多)少(少)の(の)差(差)違(違)を(を)以(以)て(て)生(生)長(長)致(致)し(し)ま(ま)す(す)然(然)る(る)に(に)七(七)月(月)廿(廿)三(三)日(日)より(より)一(一)ヶ(ヶ)月(月)間(間)夏(夏)期(期)休(休)業(業)に(に)な(な)り(り)ま(ま)す(す)ので(ので)此(此)間(間)の(の)決(決)果(果)こ(こ)そ(そ)中(中)々(々)の(の)面(面)白(白)き(き)事(事)な(な)ら(ら)ん(ん)ど(ど)一(一)般(般)兒(兒)童(童)の(の)身(身)長(長)表(表)様(様)の(の)製(製)作(作)致(致)し(し)置(置)き(き)過(過)る(る)八(八)月(月)廿(廿)四(四)日(日)は(は)丁(丁)度(度)秋(秋)期(期)の(の)始(始)業(業)式(式)を(を)行(行)ひ(ひ)ま(ま)して(して)廿

六(六)日(日)に(に)亦(亦)一(一)般(般)の(の)生(生)長(長)を(を)斗(斗)り(り)ま(ま)して(して)此(此)れ(れ)を(を)前(前)の(の)度(度)と(と)比(比)較(較)致(致)し(し)ま(ま)す(す)に(に)此(此)度(度)は(は)暑(暑)さ(さ)の(の)時(時)節(節)に(に)て(て)大(大)人(人)な(な)れ(れ)は(は)隨(隨)分(分)弱(弱)り(り)ま(ま)す(す)時(時)な(な)る(る)に(に)却(却)て(て)此(此)等(等)の(の)幼(幼)兒(兒)は(は)平(平)素(素)より(より)一(一)層(層)の(の)成(成)育(育)に(に)て(て)尤(尤)も(も)多(多)さ(さ)は(は)八(八)分(分)より(より)七(七)分(分)六(六)分(分)と(と)降(降)り(り)て(て)二(二)分(分)位(位)より(より)少(少)な(な)き(き)も(も)の(の)は(は)あ(あ)り(り)ま(ま)せ(せ)ん(ん)先(先)づ(づ)平(平)均(均)一(一)人(人)四(四)分(分)余(余)の(の)成(成)長(長)に(に)當(當)り(り)ま(ま)す(す)即(即)ち(ち)此(此)等(等)の(の)幼(幼)兒(兒)が(が)夏(夏)期(期)休(休)業(業)中(中)心(心)の(の)儘(儘)の(の)遊(遊)び(び)戯(戯)れ(れ)が(が)如(如)何(何)に(に)体(体)育(育)に(に)影(影)響(響)を(を)及(及)ぼ(ぼ)す(す)か(か)に(に)つ(つ)き(き)て(て)多(多)少(少)考(考)察(察)の(の)材(材)料(料)と(と)な(な)り(り)ま(ま)し(し)た(た)中(中)に(に)亦(亦)不(不)思(思)議(議)な(な)る(る)は(は)只(只)二(二)名(名)丈(丈)は(は)休(休)業(業)前(前)と(と)少(少)し(し)も(も)異(異)り(り)て(て)居(居)り(り)ま(ま)せ(せ)ん(ん)と(と)す(す)此(此)兩(兩)人(人)は(は)共(共)に(に)女(女)兒(兒)で(で)す(す)が(が)何(何)で(で)も(も)深(深)き(き)源(源)因(因)の(の)あ(あ)り(り)し(し)ら(ら)ん(ん)ど(ど)種(種)々(々)探(探)究(究)致(致)し(し)ま(ま)して(して)是(是)か(か)ど(ど)思(思)ひ(ひ)當(當)り(り)ま(ま)し(し)た(た)の(の)は(は)一(一)名(名)は(は)平(平)素(素)より(より)成(成)長(長)遲(遲)き(き)方(方)な(な)る(る)か(か)元(元)生(生)る(る)ゝと(と)暇(暇)も(も)な(な)く(く)慈(慈)愛(愛)の(の)母(母)に(に)離(離)れ(れ)牛(牛)乳(乳)や(や)澱(澱)粉(粉)様(様)の(の)も(も)の(の)に(に)て(て)育(育)て(て)られ(られ)し(し)か(か)ば(ば)全(全)身(身)の(の)發(發)育(育)不(不)全(全)加(加)ふ(ふ)る(る)に(に)他(他)の(の)幼(幼)兒(兒)と(と)異(異)なり(り)實(實)の(の)母(母)親(親)へ(へ)の(の)我(我)儘(儘)

氣儘は夢にも見難く全く一種異なる家庭なることを  
 發見致しました亦今一人の女兒は酒精製造家の子  
 供なるが此等の職業家は皆夫れ、旦那先とて一  
 二の酒造家へ出入せぬは無く中にも此女兒の父母  
 は當地有名な金満酒家へ仕へ居りて其先方に本年  
 三四歳の若ありて其爲に終日御守役に引附けられ  
 暑中休業中は特更乳母下女より此子供こそ若の第  
 一の遊對手にて成程口には大家の事故美味美肴も  
 供せられつれ心の中には子供ながらに主家大切と  
 泣かさぬ様怪我させぬ様御機嫌のそこね様どの  
 朝夕の心使ひ一方ならざりしかば此二人の如きは  
 平素半日有余の幼稚園こそ實の樂園にて休業中反  
 て其等の原因にて成長もせざりしならんと聞き得  
 たる其には今更の如く幼兒の腦裏に於ける種々な  
 る心痛繁忙が營養の如何にかはらず身体の生長

發育を害するか俗に云ふ所の小供相應の氣兼氣苦  
 勞小供に不似合の大人振りたる所行が如何に身体  
 の生長と反比例をなすかには驚くの外ありません  
 です夫れにても世の親たる人々の子供の氣の附く  
 となど喜ぶと共に惡戯兒供で困りますなどの言葉  
 が大に間違て居りなどは致しますまいか多少の參  
 考にもならんかと御知せ 仕候

山鳥のほろ／＼と鳴く聲きけば

父かぞ思ふ母かぞ思ふ

行 基

### 上總の子守歌

東京 じはやし生

◎己アが隣の、れ千松。今年七ツの、紐解で。紐  
 解しまへば、もりに出す。れ守りは、樂な様で、  
 こはいもの。朝からばんまで、ぶツつえられて。